

【解説】

カラオケに接待された長谷川さんが、楽しかったと言ったのは「建前」なのです。「本音」を言えば、自分が歌えなくてあまり楽しくなかったはずですが。しかし、長谷川さんは、不愉快な感情を表に出しませんでした。この接待は、仕事上のつきあいのひとつですね。長谷川さんは、会社の代表として、個人の感情を抜きにし、接待した側の会社に感謝したのです。

「建前」は、「原則として」とか、「表向きには」という意味です。公的な立場からの見解について述べるときに使われます。それに対して、「本音」というのは、その人の本当の気持ちです。日本人社会は、人間関係を優先し、「和」をたいせつにします。この和を保つためには、私的な感情を表面に出さず、原則である「建前」でコミュニケーションすることが必要になるわけです。

練習 次のトピックについて、考えてみましょう。

- (1) あなた自身は「本音」と「建前」を使い分けることがありますか。それは、どんな場合ですか。
- (2) 日本人が「本音」で話しているのか、「建前」なのかわからない場合、あなたはどのようにしてそれを見分けますか。
- (3) 日本人と接して理解できない点、不思議だと思える点はどんなところですか。

<例> まとめの会話の横山さんのように「みんながすぎるから、私もする」という態度がわからない。
- (4) (3)で指摘されたポイントについて、クラスの中で、話し合ってみましょう。

クラスの人を「日本人の立場」で意見を言う人と、「外国人の立場」で意見を言う人とに分けます。まず、それぞれのグループの中で話し合ってから意見をまとめてから、2つのグループ間で意見を出し合います。

◆付録◆

1. 日本人の姓

コミュニケーションの第一歩は相手の名前を覚えることです。日本は世界で最も姓の種類が多い国といわれていますが、実際にはどんな名前が多いのでしょうか。

田	吉田 (よしだ)	池田 (いけだ)	前田 (まえだ)	飯田 (いいた)
	岡田 (おかだ)	松田 (まつだ)	田中 (たなか)	田辺 (たなべ)
	竹田/武田 (たけだ)	太田/大田 (おおた)	八田 (はった)	
藤	佐藤 (さとう)	伊藤/伊東 (いとう)	加藤 (かとう)	工藤 (くどう)
	近藤 (こんどう)	遠藤 (えんどう)	斎藤/齋藤 (さいとう)	
	後藤 (ごとう)	藤田 (ふじた)	藤本 (ふじもと)	藤間 (ふじま)
木	鈴木 (すずき)	佐々木 (ささき)	高木 (たかぎ)	木下 (きのした)
山	山本 (やまもと)	山口 (やまぐち)	山田 (やまだ)	山崎 (やまざき)
	山下 (やました)	大山 (おおやま)	加山 (かやま)	山野 (やまの)
井	井上 (いのうえ)	新井/荒井 (あらい)	坂井/酒井 (さかい)	
村	中村 (なかむら)	木村 (きむら)	村上 (むらかみ)	田村 (たむら)
本	松本 (まつもと)	橋本 (はしもと)	坂本 (さかもと)	本田 (ほんだ)
中	中野 (なかの)	中島 (なかじま)	中条 (なかじょう)	中野 (なかの)
小	小林 (こばやし)	小野 (おの)	小川 (おがわ)	小山内 (おさない)
川	石川 (いしかわ)	長谷川 (はせがわ)	川崎 (かわさき)	川上 (かわかみ)
そ	三浦 (みうら)	渡辺 (わたなべ)	安達/足立 (あだち)	森 (もり)
の	金子 (かねこ)	高橋 (たかはし)	菊地/菊池 (きくち)	林 (はやし)
他	清水 (しみず)	堀内 (ほりうち)	阿部/安部 (あべ)	辻 (つじ)